

新学年が始まって1週間たちました。お子さんの様子はいかがですか？学校での様子をお話ししていますか？新年度のこの時期はお家の方もお仕事の関係などで環境が変わり気忙しい時期かもしれません。この週末になったら、意図的に時間を作って、お子さんとお話しする機会をもってみてはどうでしょうか。お子さんから学校の様子を聞きながら、ご自分のこともお話ししてあげると家族のお互いの様子が分かって楽しい気分になりそうです。

22日（土）の学年始めのPTAでは、担任の授業を参観していただきます。子供たちが自分の考えを安心して話し合える教室・学校を子供たちと作っていきます。そこで、大好きなこの詩を紹介します。ぜひ、お子さんと一緒に読んでください。

教室はまちがうところだ

蒔田晋治（まきた・しんじ）



教室はまちがうところだ
みんなどしどし手をあげて
まちがった意見を言おうじゃないか
まちがった答えを言おうじゃないか

まちがうことをおそれちゃいけない
まちがったものをワラっちゃいけない
まちがった意見をまちがった答えを
ああじゃないかこうじゃないかと
みんなで出しあい言い合うなかでだ
ほんとのものを見つけていくのだ
そうしてみんなで伸びていくのだ

いつも正しくまちがいのない
答えをしなくちゃならんと思って
そういうとこだと 思っているから
まちがうことがこわくてこわくて
手もあげないで小さくなって
だまりこくって時間がすぎる



しかたがないから先生だけが
勝手にしゃべって生徒はうわのそら
それじゃちっとも伸びてはいけない

神様でさえまちがう世の中
ましてこれから人間になろうと
しているぼくらがまちがったって
なにがおかしいあたりまえじゃないか

うつむきうつむき
そうっとあげた手はじめてあげた手
先生がさした
ドキリと胸が大きく鳴って
どっきどっきと体が燃えて
立ったとたんに忘れてしまった
なんだかぼそぼそしゃべったけれども
なにを言ったかちんぷんかんぷん
私はことりと座ってしまった

体がすうっと涼しくなって
ああ言やあよかったこう言やあよかった
あとでいいこと浮かんでくるのに

それでいいのだいくどもいくども
おんなじことをくりかえすうちに
それからだんだんどきりがやんで
言いたいことが言えてくるのだ

はじめからうまいこと言えるはずないんだ
はじめから答えが当たるはずないんだ
なんどもなんども言ってるうちに
まちがううちに
言いたいことの半分くらいは
どうやらこうやら言えてくるのだ
そうしてたまには答えも当たる
まちがいだらけの僕らの教室
おそれちゃいけないワラっちゃいけない
安心して手をあげろ
安心してまちがえや

まちがったってワラったり
ばかにしたりおこったり
そんなものはおりゃあせん

まちがったって誰かがよ
なおしてくれるし教えてくれる
困ったときには先生が
ない知恵しぼって教えるで
そんな教室つくろうやあ

おまえへんだと言われたって
あんたちがうと言われたって
そう思うのだからしょうがない

だれかがかりにもワラったら
まちがうことがなぜわるい
まちがってることわかればよ
人が言おうが言うまいが
おらあ自分であらためる
わからなけりゃあそのかわり
だれが言おうとこづこうと
おらあ根性まげねえだ

そんな教室つくろうやあ

